



2022年栃木国体、当町誘致種目は

ソフトボールを一番目に希望



日本女子ソフトボールリーグ那須大会

友愛の森、今後の開発は

今年度中に臨時駐車場の造成を図る

は決まつていらないが、既存の建物を最大限に生かしていく。今後、トイレは一ヶ所で足りるかどうか、建物

の向きは良いかなどあらゆる角度から検討していく。

問 隣接地を購入した友愛の森は、今後どのように開発していくのか。

観光商工課長 まだ詳しく

2022年栃木県にて、

問 2回目になる国民体育大会が開催される、当町で盛んなスポーツである競技を誘致されでは。

町長 前回の国体では当町の開催種目はなく、残念な結果になっていた。2022年の栃木国体において当町としては、スポーツ振興と合わせて、誘客等の経済効果の観点から開催希望を県に提出した。

既存の施設、小中学校の校庭を利用して開催も

可能であるが、当町の総合運動公園は残念ながら十分な施設ではなく、改善するには絶好の機会ではないかと思われる。

国体に間に合うかどうか別として、前向きな議論を進めたい。

盛んなスポーツのソフ

問 トボールとゴルフを誘致されでは。

町長 町に密着しているソフトボールを一番目に、次に自転車、三番目にゴルフの希望を提出している。

平成28年度中に県において各市町の種目を決める。

問 一番目希望の大会となると会場の関係で、総合運動公園の整備が必要では。